

第6章 資料

1 保健福祉事務所の沿革	98
2 各種協議会委員一覧	101
3 地域保健推進特別事業	103
4 職員の研究・学会等発表	103

1 保健福祉事務所の沿革

(1) 沿革

ア 厚木保健福祉事務所（厚木保健所）

昭和	15年	9月	愛甲郡厚木町川田 1328 番地に開設 管轄区域は愛甲郡一円（2町15村）であり、管内人口は 46,250人（男23,284人、女22,966人）
	24年	4月	所轄区域（愛甲郡一円、座間町、海老名町、有馬村）が変更
	27年	5月	厚木町厚木 1806 番地に新築移転
	28年	10年	課制（総務課、衛生課、保健予防課）施行
	42年	6月	厚木市水引 2-3-6 に新築移転（県庁舎）
	44年	7月	総務課を管理課に課名変更
	45年	7月	次長制を設置し、保健婦係が保健婦室となりました。
	46年	6月	座間保健ステーション（座間市栗原 4989-1）開設
	49年	8月	衛生課が環境衛生課と食品衛生課に分かれ、4課1室制となりました。
	51年	7月	環境、食品衛生課担当の技幹制を設置
	55年	4月	海老名支所（海老名市さつき町 39 の 1 番地）開設
	58年	6月	保健婦室が健康指導課となりました。
	60年	4月	座間保健ステーションを座間市に移管 保健衛生部と環境衛生部の 2 部制となりました。
	60年	5月	厚木市水引 2-3-1 に住居表示が変更
	61年	3月	試験検査室等改修及び耐震補強工事完成
	61年	4月	保健衛生部衛生検査課を設置
平成	2年	9月	開所 50 周年を迎えました。
	5年	4月	食品衛生課に食品衛生専門監視班を設置
	9年	4月	海老名支所の廃止とともに、県央地区行政センター福祉部 と統合し、厚木保健福祉事務所として設置され、管理課、 企画調整室、保健福祉部保健福祉課・保健予防課・生活福 祉課、生活衛生部環境衛生課・食品衛生課・衛生検査課の 2 部 1 室 7 課となりました。

- 15年 6月 衛生検査課が衛生研究所に組織改編され、2部1室6課となりました。
- 19年 3月 津久井保健福祉事務所の廃止により、相模原市の介護保険事業者指導等が当所の所掌事務に加わりました。
- 19年 4月 企画調整室が企画調整課と変更され、2部7課となりました。
- 20年 4月 保健福祉事務所、保健所、福祉事務所の3組織を一つの組織に整理し、名称を厚木保健福祉事務所に統一しました。
- 26年 4月 厚木保健福祉事務所と大和保健福祉事務所を統合し、支所として厚木保健福祉事務所大和センターを設置しました。

イ 愛甲福祉事務所

- 昭和 26年 10月 社会福祉事業法に基づき福祉事務所を開設
管轄区域は、愛川町、高峰村、中津村、煤ヶ谷村、宮ヶ瀬村、厚木町、南毛利村、玉川村、荻野村、小鮎村、睦合村、依知村の2町10村となりました。
- 30年 7月 行政組織改正により次長制を廃止。保護課が福祉課となる。
厚木町の市制施行町村合併により所轄区域変更（愛甲郡、高座郡、三浦郡）。また、高座愛甲福祉事務所と改名し事務所も厚木市内に移転しました。
- 42年 6月 行政組織改正により次長制度を復活し、総務課、福祉課、保護課の3課制となりました。
- 44年 7月 行政機関設置条例の一部改正により県央福祉事務所と改名、所轄区域は、葉山町、寒川町を湘南福祉事務所へ移管し、伊勢原町が当管内に移りました。
行政組織改正により、専任所長制となりました。
- 46年 3月 伊勢原町の市制施行により所轄区域から除外
- 46年 11月 海老名町及び座間町の市制施行により、所轄区域から除外
- 53年 11月 綾瀬町の市制施行により、所轄区域から除外
- 60年 4月 行政組織改正により県央地区行政センター福祉部（愛甲福祉事務所）となりました。
- 平成 5年 4月 身体障害者福祉法、老人福祉法が町村に移譲されました。
- 9年 4月 行政組織改正により、厚木保健福祉事務所（愛甲福祉事務所）となりました。
- 15年 4月 知的障害者福祉法が町村に移譲されました。
- 20年 4月 保健福祉事務所、保健所、福祉事務所の3組織を一つの組織に整理し、名称を厚木保健福祉事務所に統一しました。

(2) 厚木保健福祉事務所歴代所長

平成 9年4月～ 村上 賢二
 平成11年4月～ 堀井 昌子
 平成13年4月～ 西平 浩一
 平成16年4月～ 山徳 みゑ
 平成18年4月～ 岡部 英男
 平成23年4月～ 鈴木 仁一
 平成25年4月～ 深澤 博史
 平成29年4月～ 長岡 正

(3) 施設の状況

ア 土地

	所在地	用 途	面 積 (㎡)	所有区分	取得年月日
厚木保健福祉事務所	厚木市水引 2-3-1	敷 地	2,933.27	県 有	S41.12.14

イ 建物

	名 称	構 造	面 積 (㎡)	所有区分	取得年月日
厚木保健福祉事務所	別 館	R C2	1,292.28	県 有	S42.3.31
	車 庫	R C平	70.80	〃	S44.12.20
	倉 庫	B 平	20.22	〃	S47.3.10
	〃	木 平	4.86	〃	S54.11.20
	〃	S F平	8.02	〃	H14.3.25
	ボンベ庫	B 平	2.56	〃	S61.3.27
	計		1,398.74		
厚木合同庁舎	本館 4 階 (5 階及び地下 倉庫含む)	R C5	580.99	使 用	H8.4.1

2 各種協議会委員一覧

(1) 県央地区保健医療福祉推進会議委員名簿（平成 28 年度）

分野	氏名	役職名
医師会	馬嶋 順子	厚木医師会長
	小林 米幸	大和市医師会長
	高橋 裕一郎	海老名市医師会長
	五十棲 優	座間綾瀬医師会長
病院協会	山下 巖	厚木病院協会长
	高原 和享	大和・高座病院協会长
歯科医師会	馬場 賢輔	厚木歯科医師会長
	青木 則博	大和歯科医師会長
	鈴木 仙一	海老名市歯科医師会長
	櫻田 弘行	座間市歯科医師会
薬剤師会	大塚 孝明	大和綾瀬薬剤師会長
	青木 茂昌	海老名市薬剤師会長
看護協会	木村 みさ子	神奈川県看護協会県央支部長
社会福祉協議会	萩原 庸元	愛川町社会福祉協会长
	高橋 政勝	大和市社会福祉協会长
学校	南波 正志	厚木愛甲地区学校保健会長
	杉山 由美	大和市学校保健会長
食生活改善推進団体	山崎 弘子	なごみ会長
健康普及員団体	峯下 忠義	健康あやせ普及員連絡協議会
食品団体	石川 健次	大和地区食品衛生協会长
環境団体	大塚 祐二	厚木地区環境衛生協会长
行政機関	岩澤 栄一	厚木市市民健康部長
	五ノ井 博之	大和市健康福祉部長
	橋本 祐司	海老名市保健福祉部長
	加藤 成郎	座間市健康部長
	大浦 猛	綾瀬市市民こども部長
	大貫 博	愛川町民生部長
	伊従 利希	清川村保健福祉課長
	高橋 文明	厚木児童相談所長
	深澤 博史	厚木保健福祉事務所長
	中井 信也	厚木保健福祉事務所大和センター所長

(2) 県央地区保健医療福祉推進会議 地域医療構想調整部会委員名簿 (平成 28 年度)

分野	氏名	役職名
医師会	馬嶋 順子	厚木医師会長
	小林 米幸	大和市医師会長
	高橋 裕一郎	海老名市医師会長
	五十棲 優	座間綾瀬医師会長
歯科医師会	馬場 賢輔	厚木歯科医師会長
	青木 則博	大和歯科医師会長
	鈴木 仙一	海老名市歯科医師会長
	櫻田 弘行	座間市歯科医師会長
病院協会	山下 巖	厚木病院協会長
	高原 和享	大和・高座病院協会長 (神奈川県病院協会常任理事)
薬剤師会	大塚 孝明	大和綾瀬薬剤師会長
	青木 茂昌	海老名市薬剤師会長
看護協会	木村 みさ子	神奈川県看護協会県央支部長
医療保険者	近藤 正毅	全国健康保険協会神奈川支部業務部長
	加藤 毅	健康保険組合連合会神奈川連合会
行政機関	岩澤 栄一	厚木市市民健康部長
	五ノ井 博之	大和市健康福祉部長
	橋本 祐司	海老名市保健福祉部長
	加藤 成郎	座間市健康部長
	大浦 猛	綾瀬市市民こども部長
	大貫 博	愛川町民生部長
	伊従 利希	清川村保健福祉課長
関係団体	増沢 成幸	神奈川県医師会理事
保健福祉事務所	深澤 博史	厚木保健福祉事務所長
	中井 信也	厚木保健福祉事務所大和センター所長

(3) 厚木保健福祉事務所感染症診査協議会結核部会委員名簿

(平成 29 年 3 月末現在)

氏名	所属等	備考
楠原 範之	くすはら内科クリニック	医療に関する学識経験者
山野 義光	海老名総合病院	医療に関する学識経験者
前田 育恵	相模台病院	医療に関する学識経験者
宮原 佐弥	東名厚木病院	医療に関する学識経験者
鏡 絹子	厚木人権擁護委員協議会	医療及び法律以外の学識経験者
宮田 和子	厚木人権擁護委員協議会	医療及び法律以外の学識経験者

(4) 厚木保健福祉事務所感染症診査協議会感染症部会委員名簿

(平成 29 年 3 月末現在)

氏名	所属等	備考
山本 裕康	厚木市立病院	感染症指定医療機関の医師
馬嶋 順子	馬嶋医院	医療に関する学識経験者
楠原 範之	くすはら内科クリニック	医療に関する学識経験者
宮田 和子	厚木人権擁護委員協議会	医療及び法律以外の学識経験者

3 地域保健推進特別事業

※平成 28 年度は該当なし

4 職員の研究・学会等発表

演 題 名	発表日	研究・学会等名称	発 表 者
神奈川県内の医療機関及び行政における乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）予防教育の取組みに関する実施状況調査結果	5 月 26 日	学会誌『子どもの虐待とネグレクト』第 18 巻 1 号	小野 聡枝
神奈川県における「地域口腔ケア連携推進事業」の取組み（第 2 報）～モデル支援病院への事前アンケートの同意結果から～	5 月 28 日	第 65 回 日本口腔衛生学会	渡辺 晃子
歯周病予防対策に関するポスターの効果の検討	10 月 26 日	第 75 回 日本公衆衛生学会	渡辺 晃子
乳幼児揺さぶられ症候群の予防の取組み（第五報）～医療機関出張講座の試み～	11 月 25 日	第 22 回 日本子ども虐待防止学会	小野 聡枝
小田原管内の住民の歯周疾患に関わるアンケート調査について	12 月 2 日	第 62 回 神奈川県公衆衛生学会	渡辺 晃子
「若い世代からの食生活支援対策」～3 年間の大学生への朝食アンケートの結果から～	12 月 2 日	第 62 回 神奈川県公衆衛生学会	栗原 幸子
在宅医療機器装着児の事例を通して行政保健師が果たす役割を考える～養育力の低い家庭へのチームでの関わりを振り返って～	1 月 27 日	第 38 回神奈川県地域保健師研究発表会	吉澤 佳代
周産期からの児童虐待予防のための保健医療福祉ネットワーク事業の 3 年間の評価	2 月 4 日	第 30 回 神奈川母性衛生学会	小野 聡枝
「摂食機能発達支援事業」における市町村との協働 ～当所が果たした役割～	2 月 26 日	平成 28 年度 地域歯科医療研修会	三浦 汐美